

2021年7月1日開会 (通算111回)

例会開催日は、木曜日です。

開会点鐘・歌の斉唱

君が代

四つのテスト



会長挨拶



みなさん、こんにちは!

今先ほど皆様の前で高橋直前会長より、会長バッジを引き継がせて頂きました。
2021-22年度会長を務めさせていただきます、鈴木拓将でございます。
どうぞよろしくお願い致します。

高橋直前会長、田中直前幹事、本当にお疲れ様でした。

この一年間でコロナ禍があけるのかなと思っていましたが、なかなかあけず…
私自身も去年の4月にこんなことになるのか…と思い、夏過ぎには…年度内には終息するのでは?と
思っていたことが今でも続いている世の中です。

しかし、だからこそ何ができるのかが色々と見えてきたのではないかと考えております。

例会の前に決算理事会を開催して無事終了し、いよいよ新年度スタートです。

当年度は“動く”年にしたいと考えております。

4年間色々なカタチで学んできたことを活かしてしっかりと動きだす年にしていきます。詳細は後ほど会長方針で触れさせていただきます。

皆で学び合い、成長できるそんな名古屋宮の杜ロータリークラブをつくっていきたいと考えておりますので、是非ご協力お願い致します。

その第一歩目として、勝手ながら動いたことがあります。

職域ワクチン接種を当クラブで申し込みました。

JCや法人会など40程の団体が一斉に申込をして7/5以降、順番にサンシャイン栄にて摂取できるようになっていきます。

野村ドクターと、梅田君という薬剤師の方が毎日10時～20時まで、土日祝も含め3ヶ月間で16万本を打とうと立ち上がってくれて、そこに乗っかるような形で申し込みをさせていただきました。

当クラブ会員であれば、家族はもちろん、社員、社員の家族、取引先までも先行でワクチン接種ができるようになると思います。

まだ申込段階ではあり、承認がおり次第正式にご案内できればと考えております。

自分でQRコードを読み取り予約をして打ちに行くという簡単なものになっております。

当クラブ独自で何かできないかも考えたのですが、お医者さんや看護師さん、薬剤師さん、場所の確保などで4～500万円はかかってしまうので、難しいなと思っていたところに、その野村ドクターと梅田君が立ち上がってくれて、申込に至りました。

名古屋は摂取券の到着が遅く、16～22歳の子は8/30の発送となっていた為、議員さんにもお願いをして8/5までには全員分の発送をできるように早めてもらうこともできました。我々世代は7/26に発送されます。この職域摂取があると一度目はそれよりも早く打てる予定になっております。

その摂取券は後から回収することになります。

その摂取券と引き換えにドクターたちに一枚につき2,000円程入るそうで、その補助金だけで、こんなにリスクのあることに彼らは立ち上がってくれました。

僕たちは摂取する人たちを集めることが彼らへ返せることなのかなと思います。

これは強制ではありませんが、ワクチンを打つことによって安心できることもたくさんあると思います。

個人的にはインフルエンザもかかったことがないので打たなくてもいいのかなとも思いますが、家族や社員を守る為にも打った方がいいのかなと思います。

摂取券をただ待つよりは、早く摂取できると思うので、その機会を設けることを第一歩目の活動として動かさせていただきました。

今、目の前にあるできることを一つずつやっていくことが重要だと思います。

僕も会社の中で「できることをサボるな」とよく言います。

できないことをやろうとしてもすぐには難しいと思うので、まずはできることを一つずつサボらずにやっっていこうとよく口にしています。

もちろん失敗することもあると思いますが、その時は反省してまたやり直せばいい。そして、できることを一つずつ増やしていけるような一年にしていければと思います。

皆様どうぞ一年間よろしくお願い致します。

幹事報告

- 本日の例会は感染症予防対策の観点より、開始時間の変更及び開催時間の短縮をしております。
- 本日よりクールビズ期間となりました。
- 本日より名札に記載のある所属委員会が当年度の内容に変更しております。◎=委員長、○副委員長です。

- 2020-21年度RI国際大会(ヒューストン)の登録が開始しました。早期割引もございます。登録希望される方は事務局へお問い合わせください。
- ロータリー日本100年史の販売が開始されました。注文を希望される方は事務局へお問い合わせください。
- また、2760地区『ゼロバッジ』も同封しております。地区方針の想いを込めたバッジを沓名ガバナーが製作されロータリー全会員へご送付頂きました。
- 本日第28回西三河中分区RC懇親ゴルフ大会の団体戦優勝景品、クオカードを会員の皆様1枚ずつ配布しております
- 例会前11:00～出席委員会と決算理事会が開催されました。
- 例会前11:00～出席委員会と決算理事会が開催されました。例会後に第1回定例理事会を開催致します。
- 次回例会7/15(木)12:10～13:00@若宮の杜迎賓館1階「橘の間」卓話時間に決算・予算・委員会方針についてクラブフォーラムを行います。(クラブフォーラムは全会員対象)例会前に会場運営委員会を開催予定です。

委員会報告

【出席委員会】

・出席率

(今回)

第111回例会(7/1)

当日出席率:30/47名 63.8%

(前回)

第110回ネット例会(6/17)

出席率:47/47名 **100%**

※出席免除者除いて計算

・ニコボックス

鈴木拓将より

いよいよ新年度がはじまります。

今年度は動く年となります。

皆様と共に「まじめに楽しく元気よく!」

最高の一年にしていきましょう。

宜しくお願い致します。

堀江大介より

未熟な幹事ですが、一年間よろしくお願い致します。

伊吹洋平より

鈴木会長、第一回例会おめでとうございます。

まじめに楽しく参加させていただきます!

田中吉彦より

21-22年度第1回例会おめでとうございます。

鈴木会長、堀江幹事、皆様今年度も一年間宜しくお願い致します。

永田聡子より

鈴木年度、一年よろしくお願ひします。

今年度は沢山の例会開催をしたいと思いますね。

大塚真次郎より

鈴木会長、宜しくお願ひします!

不破直行より

4日、長男の最後の夏の大会です。

チームワークで勝ち進め。

牧野敬充より

高橋会長、一年間お疲れ様です。
鈴木会長、一年間頑張って下さい。

高木勝より

鈴木新会長、一年間頑張って下さい。

安田保より

鈴木会長、おめでとうございます。

水野歳也より

新年度も宜しくお願いします。

渡邊大祐より

高橋会長、一年間お疲れ様でした。
鈴木会長、一年間よろしくお祈りします。

第111回例会を祝して

浅野慎之、酒井俊皓、佐野洋一郎、樋口昌男、堀場和孝より

【米山記念奨学委員会】

すでに5月にもご紹介させて頂きましたが、2021年4月から当クラブが受け入れた米山記念奨学生のイ・ジェギョンさんが本日例会へお越し頂いております。
今後毎月一度例会に来られる予定で、毎月一度ご報告を兼ねてご挨拶を頂戴します。本日も宜しくお願い致します。

2021学年度米山記念奨学生

イ・ジェギョン氏より



みなさん、こんにちは!

やっと例会が開催できるようになりましたね。私も楽しみにしておりました。
学校もオンラインでしたが、通常に戻り、学校へも行く事ができるようになりました。

最近、学校へ行ったり、3年生の中盤となり就活も始まり出しました。

また、ささしまライブ駅近くのハンバーガー屋さんでアルバイトをしており、先月6月からお店の初めてとなるバイトリーダーとして働いております。

私自身も、お店自体もバイトリーダーというのは初めてのことで、しっかりとしたマニュアルではなく、探り探りですが楽しくやっています。

私は色々なことを経験することが好きです。それは、子どもの頃から維持している3つの価値観がそうさせているかと思っています。

一つ目は、後悔しないことです。これは3つの中でも一番大切にしております。

やらないより、やった後の後悔の方が残らないと思っているので、色々なことを積極的に経験するようにしております。

2つ目はポジティブな考え方です。

私は物事に対して本当にポジティブに捉えるようにしており、できないことはないと思っております。できないことも一つづつやっていけばできるようになると思っております。

3つ目は目標を高く設定することです。

明らかにできなさそうなことでも、高く設定することによって近くまでいけると考えています。

この3つの価値観を大切に生きてきました。これからも大切に生きていきたいと思っております。

本日もどうぞよろしく申し上げます。

その他

会長バッチ伝承式 高橋直前会長→鈴木会長へ

幹事バッチ伝承式 田中直前幹事→堀江幹事へ



田中直前幹事よりご挨拶

直前幹事となりました田中吉彦でございます。

一年間どうもありがとうございました。

少しだけご挨拶をさせていただきます。

個人的には目標に掲げていたダイエットを104キロから79.5キロでマイナス24.5キロというところまでできました。

幹事としては、例会をしていながら成長していこうと思っておりましたが、例会もなかなかできず…成長しきれないまま十分に皆さんのお力になれない一年だと思い反省しております。しかし一方で、当クラブの念願だった名古屋への分区移動が叶い、西名古屋分区の方々に幹事としてご挨拶に伺えたことがよかった点かなと思っております。また、それと共に今までお世話になった西三河中分区の方々とも関わらせて頂き、西三河中分区の皆さんはいつも新参者の私たちを温かく迎えてくださいました。分区移動が決まった後も温かく接して下さり、本当にありがたいなあと思えました。まだ西三河中分区の方々への心残りがありながらも、今後西名古屋分区での新たな交流ができることを楽しみに幹事である一年間を過ごさせていただきました。

皆様に一年間ご支援頂きましたことを本当に感謝してご挨拶と代えさせていただきます。

一年間本当にありがとうございました。

高橋直前会長よりご挨拶

私の体重はキープで大きなプレッシャーもなく過ごせたかなあと思っております。

この一年、例会は24回中12回がネット例会となったりなどありましたが、私自身はとくに心残りなく終えることができました。

しかし、ただひとつ、『チャレンジ60』が達成できなかったことに関しては心残りで、コロナ禍で例会の見学をしてもらうことができなかったなどもあります。これはやはり私の不徳に致すところだったと思えます。

鈴木会長が今年も引き継いで頂けるとのことですので、私もやり残した仕事として、是非とも達成したいと思えます。皆様のご協力もお願いしたいと思います。

私の四方山話にも一年間お付き合い頂きありがとうございました。
今年一年は鈴木会長が楽しい話を聞かせてくれると思いますので楽しみにしております。
この一年間私自身、すごく楽しかったです。
皆さん、一年間ご協力頂き本当にありがとうございました。

クラブ会長の年度計画及び目標の要点

"「新しい時代への挑戦」～動き出す 宮の杜オリジナル～"

2021-22年度 会長 鈴木 拓将

新型コロナウイルスの影響により「今までの価値観が大きく変容し、新しい時代を迎えざるを得ない時代」となりました。プライベートの過ごし方、仕事や会合の在り方など、全てにおいて今まで想像もしていなかった新しい形に変わっています。今年度は、名古屋宮の杜ロータリークラブの新しい形を創造していく1年となります。

2021-22年度2760地区の地区方針は「チェンジロータリー 新時代への成長に!」です。
杓名俊裕ガバナーは「未曾有の事態は、今までの在り方を考え直すチャンスです。これからの新しい時代を生き抜くために、新しい考え方にチェンジする必要があります。残すべきものは残し、新しいものを取り入れ、変えるべきものは変える勇気が必要な時であります」と述べられています。
また、2021-22年度国際ロータリーのシェカール・メータ会長も「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」をテーマに、私たちは「もっと行動する」ために「もっと成長する」必要がある、と述べられています。

名古屋宮の杜ロータリークラブは、2014年に「新しいロータリーを創りたい。先輩達が培ってきたロータリアンとしての経験や知識をもとに、新しいルールに則り、若い仲間と今までにないロータリーを創ろう」と6人の仲間が立ち上がり、多くの方々のご尽力をいただき、2016年12月5日国際ロータリーから認証を得て、43名の創立会員とともに発足しました。
初代会長である酒井会長は「我々はロータリーの常識が分からない。であれば、世の中の常識で行動していこう」と常々話していました。2代目奥村会長はそのお言葉を引き継ぎながらも、我々にロータリーの成り立ちから細かな用語まで1つ1つ丁寧に教えてくれました。3代目加藤会長は「名古屋宮の杜オリジナル」と題し、ロータリアンとして我々にできることを考えていく1年を与えてくれました。4代目高橋会長はその考えを形に変えていく1年を与えてくれました。我々はこの4年間、ロータリーを学び、我々にしかできない宮の杜オリジナルを考え形に変えてきました。
5周年を迎える今年度は、分区も西名古屋分区に移り、いよいよ動き出します。
世の中の常識で考えることを軸に、若輩者らしく愚直に、宮の杜オリジナルの5大奉仕活動をしていきます。これが新しい時代へ挑戦する名古屋宮の杜ロータリークラブです。

また、ロータリー活動で学び、我々が成長することで、会社も成長でき、一人でも多くの人を豊かにしていくことが大切であると考えています。社業優先であると思いますが、ロータリーを優先することでもっと会社や家族のためになる学びがある、そんな名古屋宮の杜ロータリークラブを創っていきましょう。
そしてそんな成長している名古屋宮の杜ロータリークラブを、今までご尽力いただいた多くの方々に、5周年記念式典で見てくださいませ。

皆さんとともに盛大な5周年を迎えるため、1年間私らしく「まじめに、楽しく、元気よく!」務めさせていただきます。「変わらないために変わる」みんなが成長できる1年となりますよう、ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

「行動指針」

宮の杜オリジナル

全てにおいて「世の中の常識で考える」を軸に、失敗を恐れず「宮の杜なかなかやるな」と感動や驚きのある活動に挑戦することが「宮の杜オリジナル」であると考えます。「我々だからできること」をよく考えて1つ1つの事業を

「宮の杜オリジナル」にしていきたいと思います。

1. クラブ奉仕

ロータリー活動に参加することで、学び成長できることを実現していきます。
学び成長できるプログラム、運営を実践していきます。
学び成長できる親睦・啓蒙活動を実践していきます。

2. 社会奉仕

毎年続けてきた植樹活動を今年度も行います。神宮東公園と5年後、10年後を夢見ながら植樹を行っていきます。そして今年度からクラブとして、スペシャルオリンピックのお手伝いにも参画していきます。これはクラブ会員だけでも足りません。全会員が家族や会社のスタッフまで巻き込んでお手伝いに参画しなければなりません。会員のみならず奉仕の輪を広げていく活動をしていきます。

3. 職業奉仕

職業奉仕への道をWEB化し、会員誰もが携帯電話で見られるようにしたいと考えています。
どんなシステムにするかは分かりませんが、仲間がどんなお仕事をしているのかをすぐ知る事ができれば、それぞれの仕事の幅が広がると思います。仲間同士助け合って仕事をしていくことも職業奉仕であると考えます。また、今年度はRCCの1つであるOKUDA弁慶号との窓口も担っていきます。今、どんな支援が必要であるのかをしっかりと把握して支援をしていきます。

4. 青少年奉仕

RCCの1つであるNGUラブブリッジ名古屋とともに子どもたちを招いた事業を開催していきます。よってNGUラブブリッジ名古屋との窓口も担っていきます。RCCで結ばれたご縁を子どもたちのために、地域活性のために活動していきます。

5. 国際奉仕

他団体と協力して海外の子どもたちの支援を行っていきます。
海外の子どもたちへの支援とは、物資を送ることだけではないと思っています。我々が現地に出向き、自分たちの目で見て、その現実を発信していくことも大きな支援であると考えます。まずは他団体の協力のもと、自分たちの目で見て、我々に何ができるのかを探求していきます。
また今年度はRCCの1つであるわっしょい太鼓祭実行委員会との窓口も担っていきます。
今、どんな支援が必要であるのかをしっかりと把握して支援をしていきます。

6. 会員増強とロータリー情報の関係

今年度のRI会長であるシェカール・メータ会長は「もっと行動する」ために「もっと成長する」と表現されています。これはロータリーとして「もっと奉仕をする」ために「もっと会員を増やす」ということです。仲間が増えれば、もっともっといういろいろな奉仕活動ができます。もっともっと仲間を増やしましょう。まずは、チャレンジ60を継続し、5年後には100名のクラブにする土台作りをする年とします。そのために宮の杜オリジナルの5大奉仕活動が活性していなければなりません。名古屋宮の杜ロータリークラブの情報をしっかりと発信し、仲間を巻き込んでいくことで仲間が仲間を誘ってくれる、そんな理想のクラブを目指しましょう。

最後に

今年度は5周年の区切りの1年となります。2022年4月21日に5周年記念式典の開催を予定しています。これは会員全員で設営しなければなりません。名古屋宮の杜ロータリークラブは多くの方々のご支援があり今ここで活動させていただいています。この5年間の成長を今まで支えてくださった皆様に見ていただく場が5周年記念式典であります。ロータリーは成長するための道場でもいいと思います。中小零細企業ではなかなか奉仕活動はできないけど、ロータリーの傘の下に集えば、会社ではできない奉仕活動ができる。そこには家族や会社のスタッフも巻き込むことができる。そんな理想的な名古屋宮の杜ロータリークラブをみんなの手で創っていきましょう。